

花巻市石鳥谷地域協議会 平成24年度第1回会議 会議録

【日 時】 平成24年5月24日（木）午後3時～午後4時15分

【場 所】 石鳥谷総合支所 旧議会棟 委員会室

【出席者】 出席委員：13名（欠席委員：2名 高橋貢、玉山規矩夫）
熊谷弘子、岩舘大輔、伊藤邦彦、樋口正洋、立花英一、菅原久男、
熊谷幸雄、藤根勝榮、藤原眞紀男、菅原昭造、似内英悦、晴山美
紀子、佐々木さつき

事務局出席者（石鳥谷総合支所）：9名

菅原総合支所長、伊藤地域振興課長、熊谷市民サービス課長、関地
域支援監、菅原地域振興課長補佐、高橋同課長補佐、佐々木地域づ
くり係長、同係畠山主査、熊谷主査

【協 議】 役員の選任について
会長及び副会長を委員の互選により決定した。
会 長 菅原昭造委員
副会長 似内英悦委員

【その他】 会議を傍聴した者 なし

- ※ 会議での発言等は別紙顛末のとおり
- ※ 会議における配付資料は以下のとおり
 - 「花巻市地域自治区設置条例」 資料1
 - 「花巻市地域自治区の概要」 資料2
 - 「石鳥谷地域協議会開催状況」 資料3
 - 「石鳥谷地域協議会だより」 資料4

顛末

○ 進行／伊藤地域振興課長

辞令交付

開会に先立ち、菅原石鳥谷総合支所長から各委員へ辞令書を交付した。

1 開 会 伊藤地域振興課長が開会を宣した。15：00

2 石鳥谷総合支所長挨拶

菅原総合支所長

大変ご苦勞さまでございます。ただ今は、市長に代わりまして委員の辞令交付をさせていただきました。委員の皆様には、学識経験者として、あるいは各種団体推薦の委員として、本年5月1日付けで委員をご委嘱申し上げたところでありまして、これから2年間どうぞよろしくお願いを致したいと存じます。

地域協議会の役割と致しましては、後ほど担当から詳しくご説明を申し上げますけれども、石鳥谷地域における地域振興や、地域固有の歴史文化の保存伝承、あるいは地域コミュニティの醸成等など、地域課題を検討し意見具申を行うとともに、市が策定いたします総合計画や各種地域計画のご審議をいただきまして、市政に住民の意見を反映させるということが目的として組織されているものでございます。

また、石鳥谷地域には、6地区に自治活動組織でありますコミュニティ会議が設置されておりまして、それぞれの地域づくりを担っていただいておりますが、そうしたコミュニティの方々と、地域の様々な課題解決に向けた地域協議会との連携も重要であると認識しているところであります。

なお、ご案内のとおり現在の花巻市の総合計画でございますが、合併に際しまして定めた新市建設計画を踏まえまして、平成19年から27年までの9年間の計画が出来ておりますけれども、昨今の東日本大震災、あるいは合併後5年を経過し社会情勢が大きく変化したところでございます。そうしたことを踏まえまして、花巻市の目指す都市像、あるいはこれからの将来像、まちづくりの基本構想というものを改めて示していく、策定していくということで、「花巻市まちづくり総合計画」という名称で平成26年から10年間、平成35年までの計画ということで、市民との協働による策定作業を開始したところでございます。この地域協議会でも、予定では来年の4月、市長から諮問を致しまして、来年の6月にご答申をいただくという予定になっておりますのでよろしくお願いいたします。

今日は、初会議でございまして、役員のご構成をさせていただくということでございますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げまして、開会のご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

3 委員紹介

伊藤地域振興課長が、委員名簿を読み上げ委員紹介をした。
その後、石鳥谷総合支所の会議出席職員についても自己紹介をした。

4 説明

伊藤地域振興課長から配布資料の確認後、地域自治区並びに地域協議会の概要について、資料1から資料4により、地域振興課熊谷主査が説明した。

5 役員の選任について

花巻市地域自治区条例第7条第1項の規定に基づき委員の互選により役員を選任するまでの間、菅原総合支所長が仮議長となり進行した。

菅原総合支所長

それでは、会長が決まるまでの間、暫時議長を務めさせていただきます。

先ほど、説明があったとおり、会長、副会長の選任につきましては、花巻市地域自治区条例第7条第1項の規定によりまして、会長、副会長それぞれ1名を委員の中から互選していただくということでございますので、よろしく願いいたします。

それでは、会長の選任について議題といたします。どのようにして互選したらよろしいでしょうか。お諮りいたします。

菅原久男委員

指名推薦の方法もいいのではないかと思います。いかがでしょうか。

菅原総合支所長

はい。ただ今、菅原久男委員から、指名推薦の方法のご提案がございました。お諮りいたします。指名推薦の方法で選出することにいたしたいと存じます。ご異議ございませんか。

異議なしの声多数。

菅原総合支所長

異議なしと認め、指名推薦の方法とすることに決定いたしました。
お諮りいたします。どなたか推薦ございませんでしょうか。

菅原久男委員

よろしいでしょうか。

菅原総合支所長

はい。

菅原久男委員

指名推薦を提案したところですが、菅原昭造さんに、また引き続きご活躍をいただきたいなと思っております。

菅原総合支所長

はい。菅原昭造さんを会長にこのご推薦をいただきました。ほかにございませんか。

なしの声あり。

菅原総合支所長

お諮りいたします。ただ今、会長に菅原昭造委員の推薦がございましたので、菅原昭造委員を会長にお願いすることにしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

異議なしの声多数。

菅原総合支所長

異議なしと認め、菅原昭造委員を会長に決定いたします。

ありがとうございました。それでは、議長を菅原会長と交代いたします。

(菅原昭造委員、菅原石鳥谷総合支所長、座席移動)

伊藤地域振興課長

それでは、会長ということで、菅原会長さんからご挨拶をいただければと思います。よろしくお願いたします。

菅原昭造会長

ご推薦もいただきましたし、この際お引き受けをいたしたいと思っております。

実は、花巻市発足以来この協議会に関与しておりまして、いろいろといろんな方々からご意見をいただきました。さっき数えてみましたところ、37回とプラス1と、議会の方々との懇談会を含めると38回の会合があったと記憶をいたしております。大変、ある意味では率直で、しかも建設的で、更にある意味では新鮮なご意見がございました。地域協議会の性格上、目に見えた成果を検証することは至難でございますが、それぞれの出身母体がありますし、それぞれの地域の代表でもありますので、それぞれの組織の中で話し合われた事柄は、着実という言葉が妥当かどうかわかりませんが、ある意味では、課題として取り上げられ、

取り組んでいただいているものと理解をいたしております。

実は私は、前回の時、潮時という言葉を使いました。まさに潮時ということを感じましたが、実は、午前中も市の共同募金会の初会合がございまして、各組織の代表者が集まりました。その委員の方々の中には、以前に関わりのあった方々もおられ、再会することとなりました。いろいろな方々と何かのポジションに着いていれば再開会の機会がある、そういうことを体験して参りました。ここにおられる方、ほとんどは存じ上げておりますけれども、何人かの方々は初対面でございます。これを機会に、この地域のために、お互いに知恵を出し合おうじゃありませんか。私はそういう意味で、ラストランといいますか、ファイナルステージのつもりで会長職を引き受けさせていただきました。どうぞよろしく願いいたします。ありがとうございました。

伊藤地域振興課長

ありがとうございました。これからの協議進行につきましては、会長さんをお願いいたします。では、菅原会長さん、どうぞよろしく願いいたします。

菅原昭造会長

それでは、会議を進めて参りますが、副会長の選任について、を議題といたします。これも、先ほどと同じように、まず選任方法を指名推薦としたいと思いますが、ご異議ございませんか。

異議なしの声多数。

菅原昭造会長

それでは、選任方法につきましては指名推薦ということでお願いをいたします。指名推薦のある方、どなたか挙手をして推薦をお願いいたします。はい、藤原委員さんどうぞ。

藤原眞紀男委員

今までの経歴から、役所の仕組みも分かっている似内英悦委員を推薦いたします。

菅原昭造会長

似内英悦委員を推薦ということがございました。ほかにございませんか。

なしの声あり。

菅原昭造会長

それでは、お諮りいたします。ただ今副会長に似内英悦委員が推薦されました。

決定することにご異議ございませんか。

異議なしの声多数。

菅原昭造会長

似内英悦委員を副会長に宣言させていただきます。ありがとうございました。副会長の挨拶をいただきます。

似内英悦副会長

副会長に推薦いただきました似内英悦でございます。私自身も、この石鳥谷総合支所で仕事をさせていただいた際には、この地域協議会の方に諮問するという立場でございました。今度は諮問にお答えする、あるいは地域の課題について協議するという立場になりました。なんだか歯がゆい感じはいたしますが、これまでの仕事はまた別として、今度は一市民の立場から、総合支所あるいは市の方にご提言できるように心がけていきたいと思っております。皆様のご協力、ご指導よろしくお願いいたします。

菅原昭造会長

はい。ありがとうございました。それでは、会議の日程には明記されておりましたが、今後の会議の持ち方について、その他になりますがお諮りをしたいと思います。

6 そ の 他

菅原昭造会長

今後の会議の持ち方について、ございましたらご説明をお願いします。

伊藤地域振興課長

私の方からは特にございませぬ。みなさんにご協議いただきたいわけですが、今年度の諮問案件についての情報は、先ほど支所長が挨拶で申し上げましたとおり、現在策定が進められている市の総合計画「花巻市まちづくり総合計画」の諮問が平成25年4月に予定されているということでもあります。今のところ諮問を予定している計画等の情報はこれだけでございます。ただ急遽諮問が入るかもしれませんが、当面は、自主開催ということになるかと思っております。その開催についてご協議いただきたいと思っております。

菅原昭造会長

はい。冒頭に支所長さんからお話がありましたように、実は、平成23年に地方自治法の改正がございまして、いわゆる市町村の総合計画・構想の策定義務が

なくなりまして、それぞれの市町村の独自判断で総合計画を作ってよろしいということで、ネーミングそのものが変わったということでもあります。したがって、現在、平成27年までの総合計画があるわけですが、それを根本的に見直そうということになっておりまして、その作業に時間がかかるために来年の4月まで諮問事項がないということでもあります。

ただ私共の協議会は、今までもそうでしたが、それはそれとしてこの地域のいろんな課題を持ち寄って提言すべきものは提言し、自分たちの組織でできるもの、自分たちの地域でできることは一生懸命やろうということで話し合いを進めて参りました。

そういう意味でお諮りをさせていただきますが、6月以降のこの会議を自主開催ということで開催していきたいと会長の私見でございますがいかがでしょうか。諮問がなくても形骸化させないためには、できるだけ集まれる時期、集まれる時間帯を考えながら、自主開催の協議会を持ちたいと考えております。このことについて、まずもって、忌憚のないご意見をいただきたいと思っております。

藤原委員さん、どうですか。

藤原眞紀男委員

是非、継続的に協議されることで、前年度からの繰越テーマもございまして、時間の許す限りの範囲でどういう時間帯がいいのか分かりませんが、積極的な開催を設けていただきたいという感じがいたします。

(以降、菅原昭造会長の進行により、フリートーキングで各委員から意見が集約された。)

菅原昭造会長

午後1時半から大体2時間くらいの想定で、隔月1回の開催ペースで、自主開催の会議を計画し開催するという合意なようであります。よろしいでしょうか。

はいの声多数。

菅原昭造会長

それでは、そのように決めさせていただきます。協議は以上ですね。

伊藤地域振興課長

はい。

(以降は、地域課題の提案方法について、昨年までと同様に提案用紙に記載して事務局へ提出すること等を確認し、協議を閉じた。)

7 閉 会 似内英悦副会長が閉会を宣した。16：15